

R-18

想 請め BOX

33



前書き!!

うたわれは昔からのファン
なので「続編が出るときは」
これは同人書かぬぞ!と
思えば「こそ...という訳で」は
あの双子の存在がオレに
この本を書かせたといっ
ていいです。あんなんせう
反則ですがん?

串カツ孔明

そして何より
ウルウルとサラアナ
この二人、非常に
積極的である

ハク様…
私達にもっと
お情けを…

沢山注いで
下さい…

ギン

くちゅ

くよあ

毎日、何度も
Hを求められる

しかも処女だった割に
技術を教え込まれて
いるのか 床上手である

男の意地で
こちらも対抗すべく
技術を高め最近では
漸く2人を翻弄できる
までに技術を高めた

グン

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

3クリックは嫌だ
そう謎の啓示を受け
今では相応の
回数をこなせる
ようになった

主様っ 激しい

あ

ん

あ

ん

あ



ははっ

いつもは無表情な
癖して蕩けた顔
しちまって：
そんなに
気持ちいいのか？

はっ
最高…です

最近は肉体労働も
多かったからな
その恩恵だろう



…そしてその
爛れた生活は…

すももん

バあつさり

女性陣に
散々不潔に
罵倒され
まくったもの

オレの必死の言い訳…
舌戦によって

次第に
沈静化…

…どころか
明後日の方向へと
転がっていった

はっ

はっ

はっ

…そう
気が付けばオレは…

ハーレムの主に
なっていた…

いつのまに
こんなにモテて
いたのか…

正直な所
困惑しているが
こうなったからには
仕方がない

最早
なるようになる
しかないのだから



クオンの場合

彼女はいざとなって
恋に自覚したと
言っていた

うむ
オレは適当な男
さすがはクオン
よく分かっている

なるようになる
開き直つたオレを
クオンはハクらしいと
半諦め気味に
今の環境を受け入れた

ちかならみにHに貪欲だしは
元かならみにHに貪欲だしは
底から興味ある性分らしい

体力尽きるまでは
快楽を求めず
まさしく獣

絶対には勝てない相手で
才対は勝てない相手で
相手はすはる他ない

技術的で弄かせる
徹底させイカせて
気絶させる

これが日頃のHの
流れだ

オレの技術に
翻弄されて

日頃見れない姿を
見せてくれるのは
実際かわいい



ルルティエの場合

いつのまにか
ルルティエには
慕われていたらしく

ハァー
フルフル

ドクドク

彼女は
見かけに反して
耳かきであり様々
な方法で誘惑して
くる

それとなく
寝込みを襲われ
為されるがま
まに肉体関係
になっていた

ひゃ

あッ
パト

ん
はあ

ん

ん

ず

んー

はむ

ずず

ん

その割に
恥ずかしがり屋で
ちよつとした事で
反応が返ってくる

日頃、御淑やかな
彼女の痴態は
非常にそそる
ものがある

どんなHな要望でも
双子のように
献身的に受け止め
実行してくれる

これで興奮するな
手を出すなという方が
無理である



アトウイの場合

もっつ
もっアカンえっ

そない
無茶苦茶に
されたらあ

恐るべき恋愛脳にして
バーサーカーのこの娘…

やはりというべきか
チヨロかった

失恋を慰めていたら
なし崩し的に
肉体関係になり

こないな恰好
させて…

ハクヤんは本当に
どうしようもない
人やえ…

それから
事あるごとに
甘えるように
なった



ネコネの場合

ネコネのブラコンは
正直度を越えている

ハクっさんの
癖に

手慣れて…

生意気な
のです…

一度オシユトルに
目の前で変装し
穴の前かまして
冗談めかしてみたら
口説いてしまっただ
行っくところまで

余程似ているからか
このプレイをよく
せがんでくる

叶わない恋心を
オレで紛らわそうと
しているのだからうか

そう考えると
微妙な気持ちになるが

正直 口では素直に
なれない娘が
喘ぎ甘えてくる
姿は幼いといつも
とんでもない
破壊力である

キウルには悪いが
オレはこの誘惑に
抗う力もなく
ダラダラと関係は
続いていく



ノスリの場合

ノスリとはお互いに悪酔いした結果、気が付いたらこうなっていた

「ニ、ニ、ニ」
胸ばっか
いじるな...

とはいえ
やってしまったものは
仕方がない

これでいいの？

身柄を預かる身
ということもあるが

ハク お前
本当におっぱいが
好きなのはふあ...

責任を取るとい
う形で今の状況に
落ち着いた

盗賊の頭とは
思えない程
ウブなノスリだが

思いの外オレとの
Hは気に入ったようで
何だかんだでよく
事あることに誘ってくる

あのおっぱいは
まさしく凶器である

ぼっ
そんな強くっ

そしてノスリは
あれだ
あの豊かなバストが
あれだ

アレを無茶苦茶に
いじり倒したいと
思わない男は
そういないだろう

あー
キョー

ぎゅん
キョー

ハアハア

ビュル
ビュル

ビュル
ビュル

びゅん

むっ

んん

ん

ド
ド
ド

誰とHして
いようが
乱入して
奉仕して
きたり

朝フェラで
起こしてくる等
日常茶飯事だ

この双子にオレは
すっかり骨抜きに
されてしまっている

主様の射精…
長…い
これ 好きい…

今日もまた
オレは流されるままに
皆と体を重ねる

これも最早
日課となりつつある

何故こうなったか
オレ自身よく分かって
いないがこれも
なるようになったのだと
思うことにしている





これっ
これやえっつ



こないに
焦らされちゃ
困るえ…
アソコが
切なくなつて…
あああ



後先知らずの
無茶苦茶かも
しれないが





妊娠っ♡♡
しちゃっ♡♡

んっ♡♡

あっ

ド

ア

それが
おもしろい
ものだろう



ハクの転職は
ひもで間違いないわね

異議なし

おい…

あとがき

ムネカカお 皇女殿下は
どうしたって？ …うん。
ネタが思いつかなかったんだ
というか原作がここぞと
いうところで

終わっちゃったのび
11のその後の
立ち位置とか
全然分からない
からね。
仕方ないね
あかり孔明

モリッ
モリッ
モリッ



奥付

製本、印刷 くりえい社

サークル名 想詰め

著者 串カツ孔明

サポーター 奇形 励

サークルHP 「想詰め箱」
<http://omodume.zatunen.com/>
想詰めでググろう☆



想詰めBOX